



No 2783

2015-2016年度

会 長 中元耕一郎

幹 事 上野山栄作

R広報委員長 児島 良宗



第2640地区
 例会日 毎週木曜日 12:30
 例会場 紀州有田商工会議所6F
 事務所 〒649-0304
 有田市箕島33-1
 紀州有田商工会議所2F
 有田ロータリークラブ
 Tel (0737) 82-3128
 Fax (0737) 82-1020
 創 立 昭和34年6月15日
 ホームページ
<http://www.1a.biglobe.ne.jp/aridarc/>
 e-mail aridarc@kdt.biglobe.ne.jp

～ 四つのテスト 言行はこれに照らしてから ～

1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

テ
ー
マ



世界へのプレゼントになろう
 Be a gift to the world
 世界へのプレゼントになろう

テ
ー
マ



奉仕の理想車を走らせよう!!
 Let's drive your ideal car of the service!!

本日のプログラム

- 平成28年6月2日 第2784回
 ・会員卓話：成戸 文子 君 「座右の銘」
 嶋田 ひで 君 「花と私」
 ・ソング：「君が代」「奉仕の理想」

次回のお知らせ

- 平成28年6月9日 第2785回
 ・会員卓話：江川 正文 君
 「創業して20年さまざまな出会い、そして今思うこと」
 ・ソング：「我らの生業」

前回の報告(第2783例会)

開催日 平成28年5月26日(木)

点 鐘 (中元会長)

ゲストの紹介 (橋爪(誠)親睦活動委員長)
 ゲスト:田代 利彦 様 (有田市立病院 事務長)

PHF表彰



国際ロータリー日本事務局より、中村君にポールハリスフェローピンが届きましたので、橋爪(正)ロータリー財団委員長より表彰されました。

会長の時間 (中元会長)

今年度の国際大会は、韓国・ソウルで、今週末の5月28日から6月1日まで開催されます。ソウルで国際大会が開催されるのは、ソウルオリンピック翌年の1989年以来、今回で2度目となります。

われわれ有田ロータリークラブも、この5月28日(土)か

ら、5月30日(月)まで奥様方を含め、総勢13名で韓国・ソウル国際大会に参加する予定です。

韓国のロータリーは、1927年京城RCの設立でRIの承認を得たのがそのスタートです。(日本では1920年に東京RCが創設された)以来持続的な発展を重ね、現在全国的に18の地区、1,618クラブ、62,354(2015年8月基準)名の会員がいます。会員数世界4位、そしてロータリー財団寄与の総額はアメリカと日本に続いて3位となっています。

韓国の人口は5,001万人であることより、ロータリアンの数は人口比率で考えると、人口1万人に対し約12人の割合でロータリアンが存在することになります。他方、日本の人口は1億2543万人に対し、日本のロータリアンは89,388人であることより、日本では人口1万人に対し約7人のロータリアンが存在することになります。

これを有田市に換算すると、有田市の人口は約3万人弱でありますから、有田市には21人弱のロータリアンが存在することになります。有田ロータリークラブの会員数は、現在27名ですから、日本の中では会員数に関して頑張っている方だと思います。

また、韓国の有田市と同じ人口の3万人程度の町では、約36人のロータリアンが存在することになり、対人口に関しては、韓国の方が日本より会員数に関して頑張っていると言えます。

その他、ロータリーの年次基金への一人あたりの寄付金額は、一位は台湾の216\$、二位は182\$の韓国、三位は168\$のカナダ、日本は134\$の四位となっています。

人口あたりの会員数、そして一人あたりの寄付金額とも、いずれも韓国の方が日本より多く、ロータリーに関しては日本より韓国の方が熱心だと言えるでしょう。

1989年に3万5千名余りのロータリアンが参加したロータリー国際大会が韓国で初めて開催され、今回は2回目で約5万人の参加者が見込まれています。さぞかし盛大な国際大会になることでしょう。

私にとっても、ロータリアンになって初めての国際大会の参加であります。ロータリーを理解する上でも貴重な経験になると考えています。しっかり勉強してきたいと思っています。

幹事報告

(上野山(栄)幹事)

- 1.国際ロータリー日本事務局より、2016年6月のロータリーレートは5月と変わらず 1ドル=110円と連絡がありました。
- 2.国際ロータリー日本事務局より国際大会の資料が届く (嶋田(崇)国際奉仕委員長へ)
- 3.ロータリーの友6月号が届く (児島広報委員長へ)
- 4.ガバナー事務所より、2015-2016年度ロータリー財団地区補助金振込の連絡が届く
- 5.一般社団法人有田青年会議所 加納理事長より、第47回和歌山ブロック有田大会記念式典参加のお礼状が届く
- 6.The Rotarian (回覧)
- 7.他クラブ週報 新宮RC、岩出RC (後方掲示)
- 8.例会変更 (後方掲示)

委員会報告

*国際奉仕委員会(嶋田(崇)委員長)

- ・国際大会利用航空便の時間変更に伴い行程表を一部変更し再FAX致しました。
- ・ブルースカイツアー(旅行会社)から届いている郵便物とパスポートは忘れずに持参願います。
- ・土曜日は9時前に必ず現地集合をお願いします。(関空4階国際線出発ロビーイースター航空カウンター前)
- ・例会終了後、国際大会参加者でお時間のある方は5階の経済クラブへお集まり下さい。

*R広報委員会(脇村副委員長)

先日、徳島県如意輪寺住職で第2670地区ガバナー山田戒乗氏より、「友誌5月号の表紙写真の一番前の傘をかけた導師が私です」という思いもよらないお便りを戴いた。その写真とは昨年、私が何の意識もなく高野山で撮影し、友誌表紙として採用された一枚である。

山田ガバナーは、「この写真は僧侶とロータリアンという人生そのもの、大変貴重な宝物になった」と喜んでくださった。さらに偶然にも、同じ5月号に顔写真付きで山田ガバナーのメッセージが載っているのです。

*R財団委員会(橋爪(正)委員長)

- ・5/19(木)のロータリーカレッジの御参加の皆さん、ありがとうございました。
- ・社会・青少年奉仕委員会が行った有田市児童通所支援事業所「さくらんぼ」での事業に対して、「ロータリー

財団地区補助金」を頂くことができました。

- ・5/21(土)、ロータリー財団セミナー及びクラブロータリー財団委員長会議に中元次年度財団委員長と出席してきました。(セミナーテーマ:「グローバル補助金」)

*SAA(中村SAA)

6月2日よりクールビズを実施致します。ノーネクタイで結構ですが出来るだけブレザーの着用をお願い致します。

*次年度クラブ奉仕委員会(次年度中村委員長)

6月23日例会終了後、次年度クラブ奉仕委員会の打合せを行います。各委員長、委員の皆様のご出席をお願い致します。尚、委員長の方々には次年度の計画を委員の皆様に説明をお願い致します。

出席報告

(上野山(捷)例会運営委員)

本日の会員数27名

(出席規定免除会員9名)

出席会員数22名

(出席規定免除会員8名)

84.62%

5/12 92.31%

MU:なし

ニコニコ箱の報告

(中村SAA)

中元君:会員の皆様、先週のロータリーカレッジへの参加、有難うございました。橋爪正芳情報研修委員長、御苦勞様でした。

上野山(栄)君:先週お休みさせて頂きすみませんでした。協議会、カレッジにご参加いただいた皆様、ありがとうございます。本日、市民病院 田代様、お忙しい中、ありがとうございます。

松村君:田代利彦様、お話、楽しみにしています。

成川(守)君:田代利彦さま、ご苦勞さます。 “その時の出逢いがその人の人生を根底から変えることがあるよき出逢いを” ~相田みつを~

石垣君:田代事務長様、お忙しい中卓話にお越しいただきありがとうございます。

児島君:田代君、ご無沙汰です。本日卓話楽しみです。

橋本君:董涛君のお世話を2年間することが分かり、びっくりやうらしいやら。その日の夜は2次会、3次会、おおいに盛り上がりました。

嶋田(崇)君:ソウル国際大会参加者のみなさん、どうか宜しくお願いします。

橋爪(誠)君:田代利彦様、ようこそ有田RCへ。本日、卓話よろしく願いいたします。

應地君:田代さん、卓話を楽しみにしています。

上野山(英)君:田代利彦さん、本日卓話有難うございます。

脇村君: 田代さん、お忙しい中、本日の卓話ご苦労さまです。
 酒井君: 田代事務長様、本日の卓話よろしくお願ひします。勉強させていただきます。
 井上君: 週末の国際大会、楽しみです。
 中村君: 有田市立病院事務長 田代利彦様、ようこそ有田RCへ。産婦人科問題を含め、市立病院の立て直しをよろしくお願ひします。

卓 話

『全ての出逢い、出来事には意味がある』



有田市立病院事務長
田代 利彦 様

これまでの人生を振り返る中で、数多くの方々との出逢いがあり、日々、私たちの身のまわりに起こる全ての出来事の積み重ねによって、唯一無二の人生が描かれていると考えた時、私は実に感慨深くなり、それぞれの出逢い、出来事に感謝の念を感じずにはいられない。

それはいかなる出逢い、出来事であってでも…。

そこで、私は『人生』を誰も完成形を知り得ないジグソーパズルに置き換え、一つひとつの出逢い、出来事を『ピース』に例えてみる。

私たちは、人生を営む中で様々な形のピースを手にし、真っ白なキャンバスに一つひとつはめ込んで完成形に近づけていくわけであるが、道先案内人もいない中で、与えられたピースの意味を考え、行動することで次のピースを手にする事となる。時にはもがき、悩みを抱きながらの作業であるが、実はそのプロセスが大切で、一足飛びにはいかない、時間がかかる、容易でないからこそ人生という大きなジグソーパズルなのである。

そこで私なりに辿り着いた一つの答えがある。それは、それぞれのピースには意味があり、全て繋がっているということである。例え失敗したと思った出来事でも嫌な出来事でも、どれも欠くことが出来ない意味あるピースで、一つひとつは繋がっていると。そのことを人生のどの時点で感じ得るかによって次の手にするピースも大きく違ってくる。

渡辺和子さんの『置かれた場所で咲きなさい』という本と出逢った。置かれたところこそが、今の自分の居場所であり、「こんなはずじゃなかった」と思うことも多いが、その状況の中で咲く努力をする。どうしても咲けない時は、根を下へ下へ降ろして根を張るのだと。それが次に咲く花

がより大きく、美しいものとなるために。

例え失敗したとしてもその出来事にも大きな意味がある。その失敗によって見えてくることも得られることも必ずある。それが大きければ大きいほど、それを乗り越えられたときに得られるものは大きいと信じたい。だから諦めずに希望を持ち続け、力強く次の一步を踏み出したい。

大切なことは多くの出逢い、出来事からどのような気付きを覚え、学び、そして成長に繋げていくかが肝要である。だからこそ私は全ての出逢い、出来事に感謝したい。

人生という芸術作品に優劣はない。自分がその作品を完成させた時、つまり「死」を迎えた時、そのジグソーパズルという人生模様を直視し、自身が納得出来れば良である。そう思いたい、51歳の春である。

閉会・点鐘 (中元会長)

日程	6月の例会プログラム
6/2(木)	会員卓話 成戸文子 君 「座右の銘」 会員卓話 嶋田ひで君 「花と私」
6/9(木)	会員卓話 江川正文君 「創業して20年 さまざまな出逢い、そして今思うこと」
6/16(木)	委員会活動報告の発表
6/23(木)	委員会活動報告の発表
6/30(木)	最終例会 会長 中元 耕一郎 君 幹事 上野山 栄作 君 「一年を顧みて」

有田ロータリークラブのホームページがリニューアルされました。

<http://www.aridarc.jp/>

各委員会の活動報告など、掲載記事がありましたら、ロータリー広報委員会までご連絡ください。

